

# 光ファイバーロータリージョイント(FORJ)

## FO206

### 光ファイバーロータリージョイント

#### 概要

シングルチャンネルのシングルモード光ファイバーロータリージョイント (FO206) は、回転インタフェースを備えたシステムで光伝送の双方向性があり、光ファイバーの利点 (高帯域幅およびEMI耐性など) を維持します。

ムーグでは、光ファイバーロータリージョイントを電気スリップリングと流体ロータリージョイントと組み合わせることができ、一体型かつコンパクトなパッケージで、光信号、電力および流体を通すことが可能です。またビデオ信号やデータの入力を一つの信号として出力するマルチプレクサ (多重化システム) もご用意できます。

#### 特徴

- シングルモードファイバー用の回転コネクタ
- 光伝送の双方向性
- ムーグの電気スリップリング、流体ロータリージョイントとの組合せ可能
- 光ケーブルの交換を容易にする為のコネクタ選択可能
- 回転側、筐体側のフランジ取付オプションあり

(仕様詳細は弊社にお問い合わせください)

- 光ケーブルの交換を容易にする為のコネクタ選択可能
- 液体充填オプションでは外圧10,000 psi (69,000 kPa) まで対応可能 (海洋等で使用される場合に圧力補正)
- ステンレス筐体
- 耐振動・耐衝撃性
  - 船舶の振動試験をクリア (MIL-STD-167-1)
  - 衝撃試験40gをクリア (MIL-STD-810D)



#### 代表的な使用分野

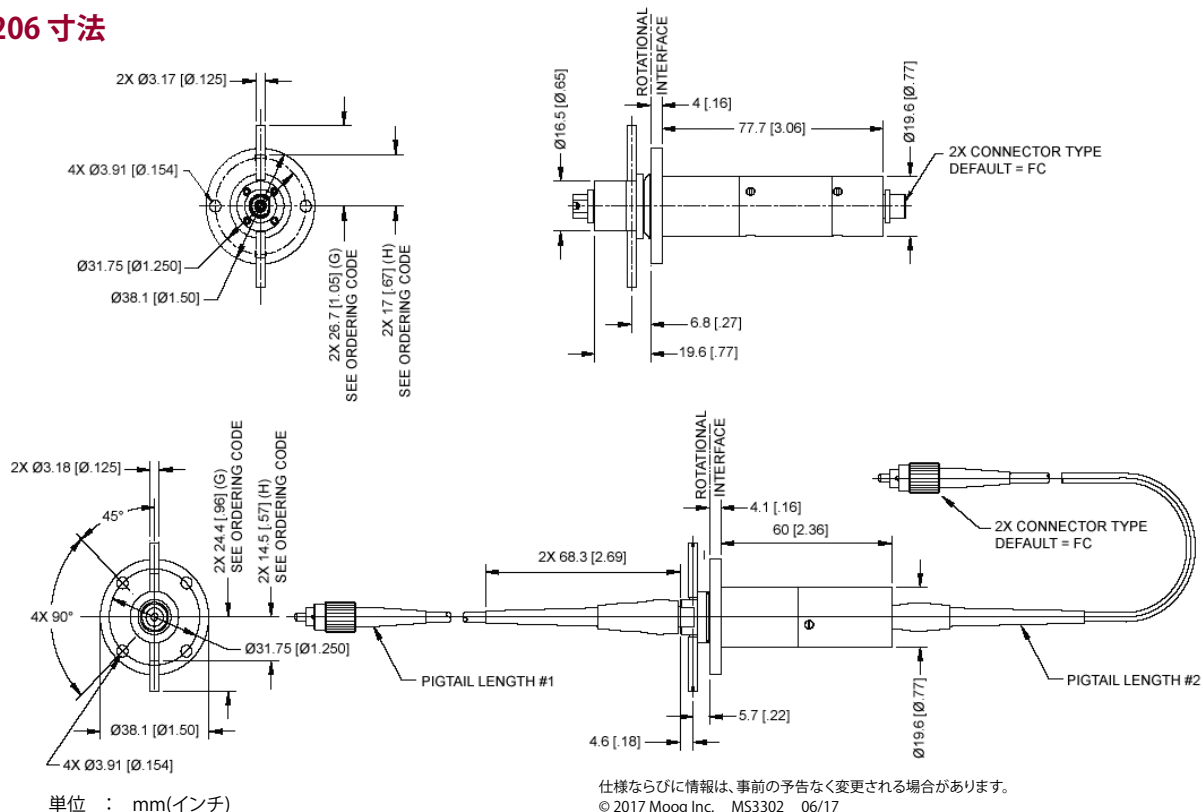
旋回砲塔  
産業用機械装置  
海底計測装置  
レーダアンテナ  
ケーブルリール  
ロボット  
インデックステーブル  
監視システム

# 光ファイバーロータリージョイント(FORJ)

FO206 仕様		
ファイバーサイズ(ミクロン)	9/125 SMF-28, 他のSMファイバーサイズについては要相談	
挿入損失	Typical < 1.5dB	Maximum < 3.5dB
回転変動	Typical < 0.5dB	Maximum < 1.0dB
反射減衰	Standard	Typical 22dB 18dB Minimum
	Optional	Typical 40dB 35dB Minimum
波長	1310または、1550nm その他波長については、弊社にお問い合わせ下さい。	
回転速度	1000 rpm (それ以上の回転速度については要相談)	
温度	-40~+60°C 標準 -20~+60°C 液体充填オプション(その他範囲については要相談)	
散乱	< 50 fs/nm(計算値)	
筐体材質	ステンレス筐体	
振動	船舶の振動試験をクリア (MIL-STD-167-1)	
衝撃	衝撃試験をクリア (MIL-STD-810D)	
ターミネーション(終端)	レセプタクル (FC, FC/APC, または ST) を標準装備。ピグテイル付きで様々なコネクタにも対応可能	
ピグテイル長	選択可能	
外圧補正	液体充填オプションでは外圧10,000 psi (69,000 kPa) まで対応 (※)	

※ 液体充填オプションは、海洋等で使用される場合に圧力補正として用いられます。下記に示す寸法よりわずかに大きくなります。

## FO206 寸法



### Americas

Moog Components Group  
1213 North Main Street  
Blacksburg, VA 24060  
States

Tel: +1-540-552-3011  
Fax: +1-540-557-6400

### アジア・太平洋地域

Moog Components Group  
〒220-0004  
神奈川県横浜市西区北幸2-8-4  
横浜西口KNビル10階

電話: 045-328-1803  
FAX: 045-328-1801

### Europe

Moog Components Group  
30 Suttons Business Park  
Reading, Berkshire RG6 1AW United  
United Kingdom

Tel: +44 (0) 118-966-6044  
Fax: +44 (0) 118-966-6524

**MOOG**  
COMPONENTS GROUP

[www.moog.com/components](http://www.moog.com/components)

Email: [mcg.japan@moog.com](mailto:mcg.japan@moog.com)